

## ■世界保健機構熱帯病研究特別計画(TDR)の目標疾患

病名	推定患者数	伝搬者
① マラリア	2億7千万人	蚊
② 住血吸虫症	2億人	巻き貝
③ フィラリア症		
リンパ系フィラリア症	9千万人	蚊
オンコセルカ症	1千七百万人	ブユ
④ トリパノソーマ症		
アフリカ嗜眠病	2万5千人/年	ツェツェバエ
シャーガス病	1千8百万人	サンガメ
⑤ リーシュマニア症	1千2百万人	サシチョウバエ
⑥ ハンセン病	1千2百万人	なし

## ■世界保健機構(WHO)の特別計画

- ① 予防接種拡大計画 expanded programme on immunization(EPI)
- ② 下痢症制圧計画 diarrheal disease control programme(DDC)
- ③ 熱帯病研究訓練計画 tropical disease research and training(TDR)
- ④ 急性呼吸器感染症制圧計画 acute respiratory infection control(ARI)
- ⑤ エイズ特別計画 special programme on AIDS(SPA)

## ■発展途上国における疾病対策の優先順位

(感染率, 死亡率, 罹病率, 対策手段の有無に基づく, K. S. Warren, 1978)

- ① 高位優先群  
下痢症, 麻疹, マラリア, 百日咳, 住血吸虫症, 新生児破傷風
- ② 中位優先群  
呼吸器感染症, ポリオ, 結核症, オンコセルカ症, 髄膜炎, 腸チフス, 鉤虫症, 栄養失調

## ■低栄養状態の各種感染症への影響

- ① 影響大: 肺結核, 細菌性下痢, コレラ, 百日咳, 呼吸器感染症(細菌性, ウイルス性), 麻疹, 単純ヘルペス, 腸内寄生虫症, トリパノソーマ症, リーシュマニア症, 住血吸虫症, カンジダ症, アスペルギルス症
- ② 影響不定: ジフテリア, ブドウ球菌感染症, 連鎖球菌感染症, インフルエンザ, ランブル鞭毛虫症, フィラリア症, 梅毒, 発疹チフス
- ③ 影響小: 腸チフス, ペスト, 破傷風, 天然痘, 黄熱, マラリア

## ■発展途上国における感染症統計

(WHO: 1977~1978, TDR 推計値/year)

	有病人口	罹患人口	死亡人口
① 下痢症	30~50億人	30~50億人	500~1000万人
② 呼吸器感染症	—	—	400~500万人
③ 結核症	10億人	700万人	40万人
④ 回虫症	8~10億人	70~90万人	2万人
⑤ 鉤虫症	7~9億人	150万人	5~6万人
⑥ マラリア	8億人	1億5千万人	120万人
⑦ 栄養不全	5~8億人	—	200万人
⑧ 鞭虫症	5億人	—	—
⑨ アメーバ症	4億人	150万人	3万人
⑩ フィラリア症	2億5千万人	200万人	—
⑪ ランブル鞭毛虫症	2億人	50万人	—
⑫ 麻疹	8500万人	8000万人	90万人
⑬ ポリオ	8000万人	200~300万人	2万人
⑭ 百日咳	7000万人	2000万人	25~45万人
⑮ ジフテリア	4000万人	100万人	5~6万人
⑯ オンコセルカ症	3000万人	500万人	2~5万人
⑰ ハンセン病	3000万人	1200万人	—
⑱ リーシュマニア症	1200万人	1200万人	—
⑲ シャーガス病	1200万人	—	6万人
⑳ デング熱	300~400万人	100~200万人	—
㉑ 腸チフス	200万人	50万人	2万5千人
㉒ アフリカ嗜眠病	200万人	—	—
㉓ 新生児破傷風	120~180万人	12~18万人	10~15万人
㉔ 脳脊髄膜炎	150万人	—	3万人